

ロマントピア天文台通信 3月号

発行・作成：星と森のロマントピアそま天文台 staff 平井
発行日：2023年 3月 1日

2023.3月			
北斗七星が北東の空へ。春の星に移り変わる。			
1	水	9.2	
2	木	10.2	
3	金	11.2	
4	土	12.2	
5	日	13.2	休館
6	月	14.2	休館 啓蟄
7	火	満月	休館
8	水	16.2	休館
9	木	17.2	
10	金	18.2	
11	土	19.2	
12	日	20.2	休館
13	月	21.2	休館 みちのく天文同好会
14	火	22.2	休館
15	水	下弦	休館 火星東矩
16	木	24.2	海王星合
17	金	25.2	水星外合
18	土	26.2	
19	日	27.2	休館
20	月	28.2	
21	火	29.2	休館 春分の日
22	水	新月	休館
23	木	1.8	休館
24	金	2.8	金星食(九州南部以南)
25	土	3.8	
26	日	4.8	休館
27	月	5.8	休館 準惑星ケレス衝
28	火	6.8	休館
29	水	上弦	
30	木	8.8	
31	金	9.8	

〔今月のイベント〕

1> 2日 金星と木星が大接近

月が綺麗

1月に土星と大接近した金星が、今度は木星と大接近します。金星は内惑星、木星、土星は外惑星なので見かけ上動き方が逆に見えることがあります。なので金星が約2か月で2つの惑星と接近するのです。



前回の接近同様、低倍率の望遠鏡であれば、二つの惑星の姿を見ることが出来ます。どちらも-2等級を超える明るさなので、肉眼でも接近していく様子を楽しめます。

2> 北斗七星がだんだんと見頃に

星が見やすい



2022/9/17 19:59撮影
春は天文台横の森から、
秋は岩木山上に見える。

ひしゃくの先を伸ばすと北極星に辿り着くことで有名な北斗七星がだんだんと見頃を迎えます。多くの季節で見ることが出来ますが、唯一冬の間だけは地平線の下へと行ってしまいます。

また北斗七星を起点として、春の大曲線という星の並びを見ることが出来ます。こちらは見頃はまだ先になりそうです。

3> 24日 月と金星の最接近

今月は金星が月とも大接近します。なんと、九州南部以南では月によって金星が隠されてしまいます。弘前市内では金星食の観測はできませんが、月に非常に近づく金星の姿を望遠鏡で観察する事は出来ます。ぜひ望遠鏡を覗いてみましょう。

4> ZTF彗星観測

非常に長い周期と緑色に光る姿で話題をさらったZTF彗星。この天文通信が出る頃には地球の公転軌道より外側を移動していそうです。2月上旬に弘前市内で撮影できたので紹介させていただきます。真ん中した付近の緑色の光が今回のZTF彗星です。



2023/2/5 19:30頃撮影

- 水星 17日外合。観測は非常に難しい。
- 金星 夕方の西天低くに明るく輝く。
- 火星 おうし座からふたご座へ逆行。
- 木星 夕方西の空。金星と並ぶ。
- 土星 17日に合。観測は非常に難しい。
- 天王星 東の空。おひつじ座。
- 海王星 16日合。観測は非常に難しい。

一財)
開館時間
休館日
入館料

星と森のロマントピアそま天文台「銀河」
13:00~22:00 (最終入館時刻:21:30)
不定休 (詳しくはお尋ねください)
おとな(高校生以上)200円、こども(4歳以上)100円
(弘前市民及び白鳥座・満点ハウス宿泊者は無料)

お問合せ

天文台 ☎0172-84-2233
ホテル ☎0172-84-2288

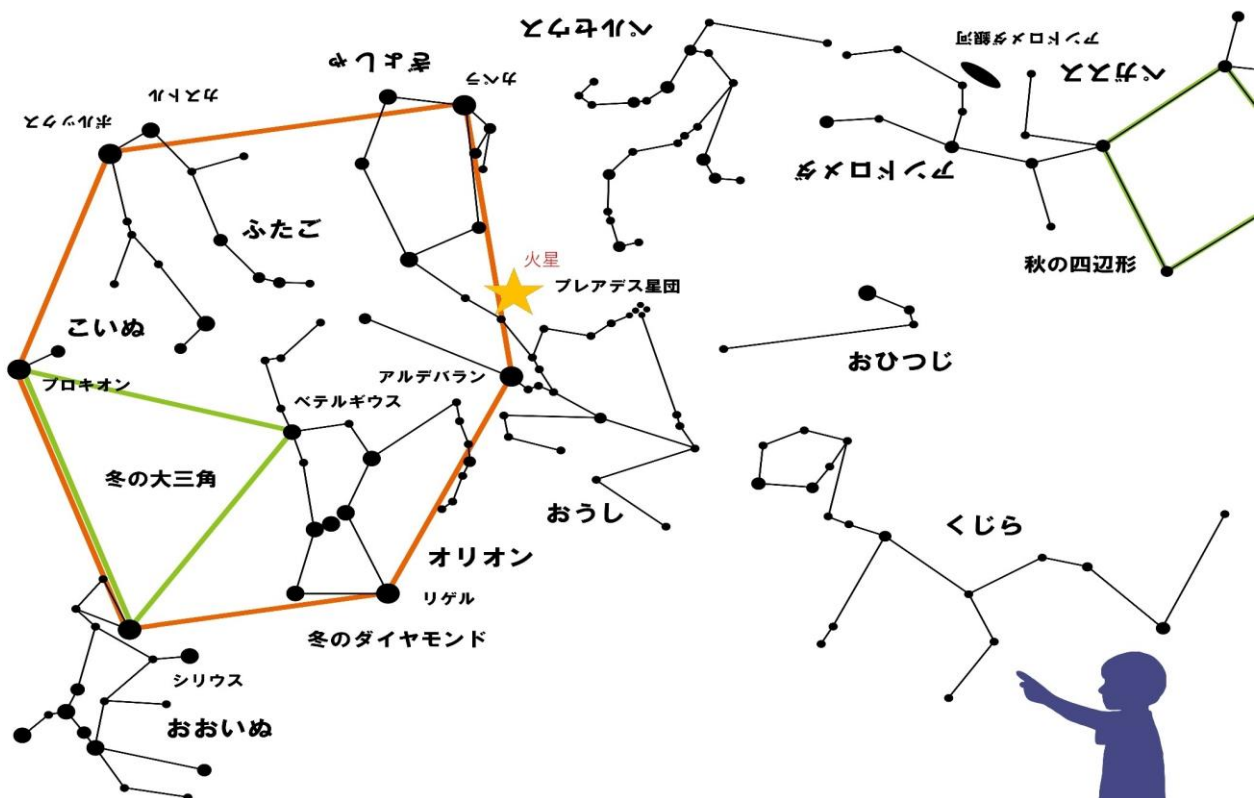
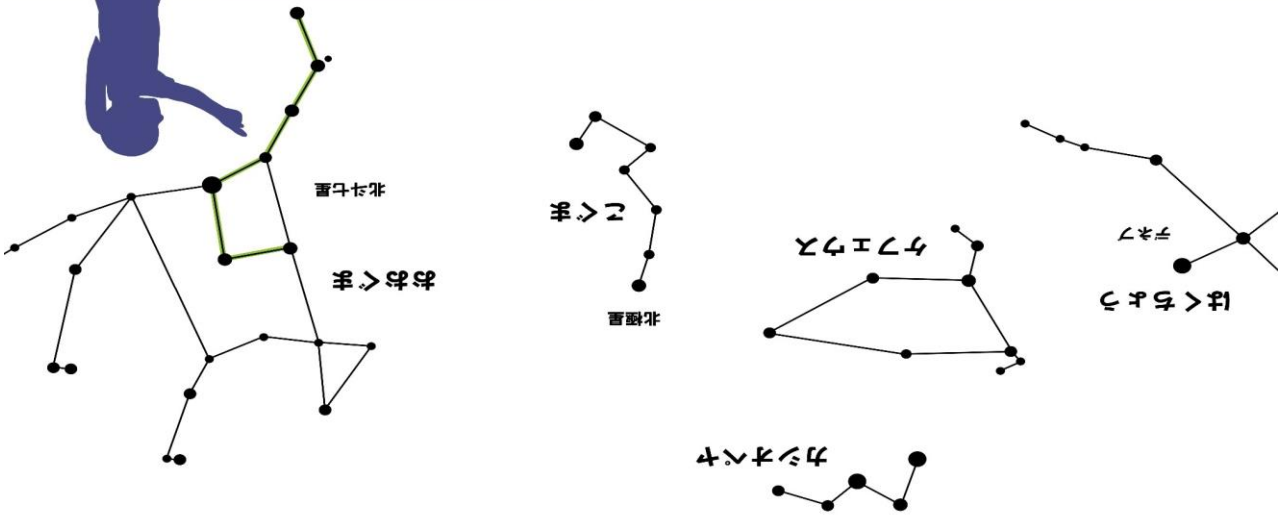
✉ romantopia.tenmondai@gmail.com

天文台のホームページはこちらから



北

空気が涼んでいるから暗い星や
アンドロメダ銀河もよく見えるね！



南

冬の星座には一等星がたくさん！
一番明るいのはおおぐま座のシリウスだね！